

あんしんダイヤル

消防広報

NO. 31

119

京都中部しょうぼう

編集・発行／京都中部広域消防組合
〒621-0851 亀岡市荒塚町1丁目9番1号
TEL 0771-22-9581 FAX 0771-23-4535

平成21年11月1日発行

災害出動状況(平成21年4月1日～平成21年9月30日)
火災 21件・救急 2,620件・救助 43件・その他 119件



あなたの手が必要です

まちを守る地域の力

先の駿河湾を震源とする地震では、家具の転倒や本などの落下、また、慌てて屋外へ飛び出して転倒し、負傷する事例が多く報告されています。

このような状況では、近くにいる皆さん一人ひとりの「力」が大切になります。ひとりでは、何もできなくても、家族や仲間、そして、まちのみんなが集まって協力しあえば、被害を最小限にすることができます。



写真：京都府総合防災訓練（京丹波町須知地内）

身近な応急手当の方法は、ご存知ですか？ もしもの時に役立つ応急手当を紹介します。

教えて 1

やけど(熱傷)をしたときは、
どうすればいいですか？

答え 1

次のポイントに注意してください。

- ① できるだけ早く、水道水などの清潔な流水で十分に冷やします。
- ② くつ下など衣類を着ていれば、衣類ごと冷やします。
- ③ 皮膚に衣類がはりついていたら、無理に脱がさないでください。
- ④ 広い範囲にやけどをした場合や高齢者・幼少児では、やけどの部分だけでなく、体全体が冷える可能性があるため10分以上の冷却は避けてください。
- ⑤ 水泡(水ぶくれ)は、やけどの傷口を保護する役割があるのでつぶさないでください。また、市販の軟膏を塗ると、傷口が化膿することがあります。



教えて 2

ケガなどで出血したときは、
どうすればいいですか？

答え 2

出血の性状や傷の状態によりますが、最初に血液が「どこから」「どのように」「どのくらい」出ているかを落ち着いて確認してください。

さらに、出血の状態による次のポイントに注意してください。

◆噴き出すような出血

動脈性出血といい、血管が細くても真っ赤な血液が脈打つように噴き出ます。大きな血管だと短時間に大量の出血があり、死につながる可能性があります。

この場合は、傷口にきれいなガーゼやタオルを当てて圧迫しますが、片手で圧迫しても止血できないときは、両手で体重を乗せながら圧迫します。

◆湧き出すような出血

静脈性出血といい、赤黒い血液が連続的に湧くように出血します。

この場合は、落ち着いて傷口にきれいなガーゼやタオルを当てて圧迫します。

◆にじみ出るような出血

毛細血管出血といい、指の先を切ったり、転んですりむいたようなときに傷口から赤色の血液がにじみ出ます。

この場合は、そのままにしても血液は固まって自然に止まりますが、傷口にきれいなガーゼやタオルを当てて感染を防止します。



◇ 血液に直接ふれると感染するおそれがあるので、できるだけビニール手袋やビニール袋を活用します。

教えて 3

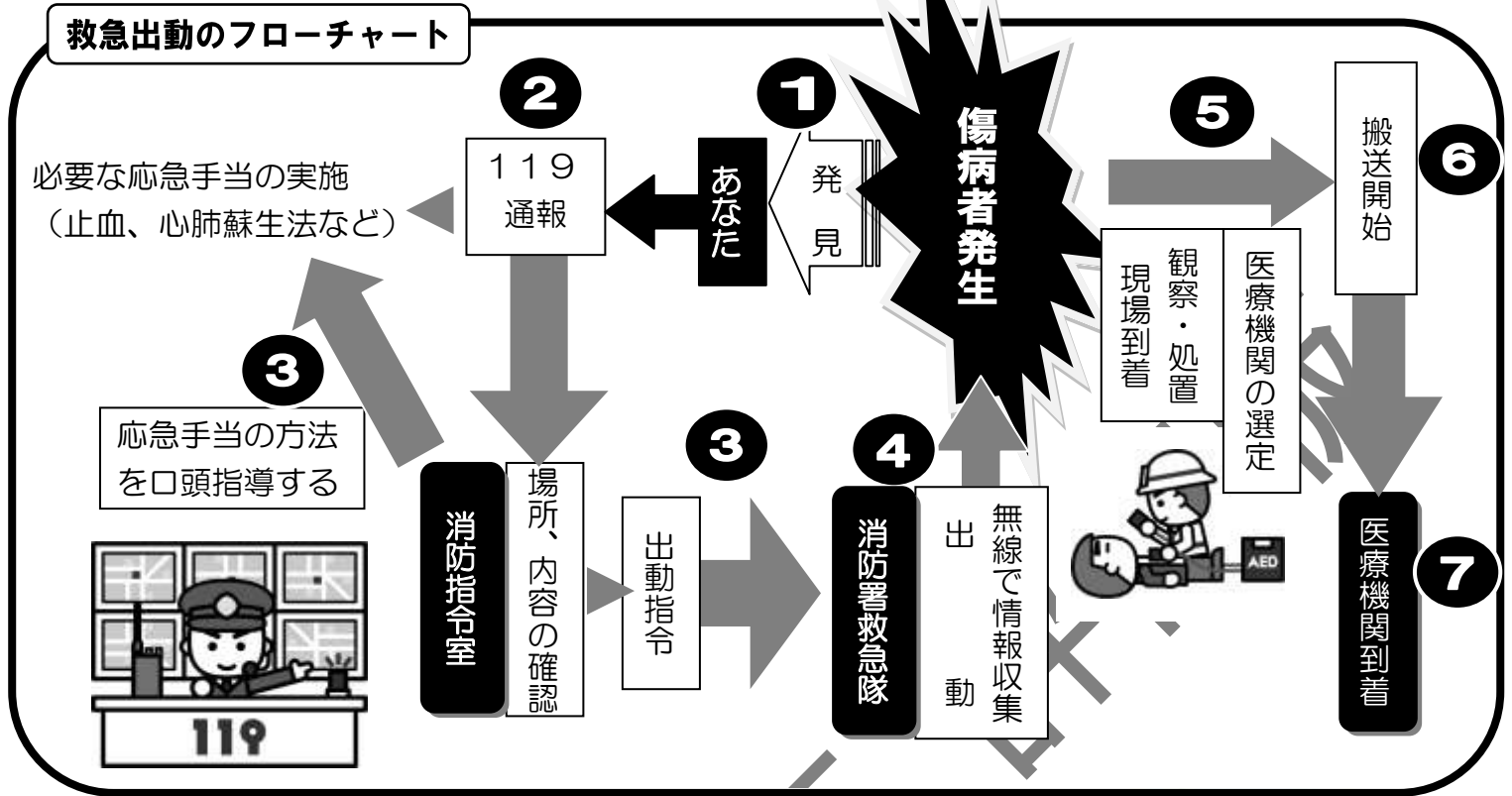
鼻血が出て止まらないときは、
どうすればいいですか？

答え 3

意識がしっかりしていれば、顔を軽くうつむかせて、小鼻を指(親指と人差し指)でつまみ、鼻の奥に向かって圧迫します。このとき、口に流れた血は、飲み込まないで、吐き出させます。

ちなみに、首の後ろをたたくと出血が止まるというのは迷信です。

応急手当は、あなたの大切な人を助けます



消防指令室からお願い

消防指令室では、119番通報を受けると「場所」「内容」「名前」「電話番号」などを聞きます。落ち着いて、質問に答えることが出動時間の短縮につながります。

フローチャートのながれ

- ① 傷病者を発見
- ② 119番通報
- ③ 出動指令と口頭指導
- ④ 救急隊出動
- ⑤ 現場到着
観察・処置
医療機関の選定
- ⑥ 搬送開始
- ⑦ 医療機関到着

教えて 4

子どもがケイレンしたときは、割り箸やハンカチを口の中に入れて、舌を噛まないようにするのですか？

答え 4

口の中に物を入れる必要はありません。「舌を噛み切るのでは」と心配されますが、それより口の中に割り箸を入れてケガをしたり、ハンカチを入れることで窒息してしまう方が危険です。

教えて 5

ノドに物を詰まらせたときは、どうすればいいですか？

答え 5

意識があるときは、繰り返して咳をさせ、自分の力で吐き出すようにしてください。それでも取れないときは、右のイラストのように背部叩打法や腹部突き上げ法を行ってください。

処置をしても、効果が無く、意識や呼吸が無くなったら、ただちに心肺蘇生法を行ってください。



背部叩打法



腹部突き上げ法

フォトレポート

地域住民を対象とした防火・防災活動の一部を紹介します。
自主防災活動や事業所における訓練など、さまざまな事業に取り組みました。

地震や水害などの自然災害に備える取組み



水害に備えた水防訓練（南丹市八木町）



模擬地震の体験
（2009 丹波ちびっこまつり）



自主防災会の初期消火訓練
（亀岡市篠町）

家族や友人の命を守る「救急講習」の取組み



仲間を助ける心肺蘇生法の訓練
（美山中学校）



家族を助ける心肺蘇生法の訓練
（桧山小学校PTA）



救急広場での心肺蘇生法の訓練
（南丹市園部町）

火災発生に備える取組み



自衛消防訓練（イトン機器㈱）

子どもたちとのふれあい



移動消防署（胡麻放課後児童クラブ）



消防署訪問（亀岡あゆみ保育園）

住宅用火災警報器は、取り付けましたか？

全国各地では、「住宅用火災警報器」によって火災を発見し、被害を最小限に食い止めた多数の事例が報告されています。あなたの大切な家族のために必ず「住宅用火災警報器」を取り付けましょう。

災害現場へ派遣される医療チーム(DMAT)

災害派遣医療チーム(Disaster Medical Assistance Team、通称 DMAT：ディーマツト)とは、医師、看護師等で構成された大規模災害や事故などの現場で活動する医療チームです。

その活動は、現場活動のほか、広域医療搬送、病院支援等を主としています。

大規模な自然災害や列車事故等が発生した場合は、多くの負傷者が発生し、医療の需要が増加しますが、医療機関自体が被災したり、医療従事者の確保が困難となることから、被災地内で十分な医療を受けることができずに死亡する「避けられた災害死」が大きな課題となります。

このような災害に対して、専門的な訓練を受けた医療チーム

を速やかに被災地に送り込み、現場での緊急治療や病院支援を行いながら、多くの負傷者を救護することができれば、死亡や後遺症の減少が大いに期待されます。

これまでにDMATは、JR福知山線脱線事故や新潟県中越地震、新潟県中越沖地震、岩手・宮城内陸地震などに出動し、活躍しています

京都中部広域消防組合管内では、公立南丹病院が災害拠点病院に指定されており、DMATを有しています。現在、厚生労働省の研修を受けた医師・看護師・臨床工学技士・事務員が日本DMATの隊員として登録されており、消防と連携して活動を実施します。



写真▲：交通事故現場への出動要請を受けたDMATの隊員は、消防隊、救急隊、救助隊と協同して、負傷者の処置を実施します。

救急を担う医療機関

京都中部広域消防組合管内には、救急医療を担う次の医療機関があります。(順不同)

亀岡市

亀岡シミズ病院

亀岡市立病院

南丹市

丹医会病院

公立南丹病院

京丹波町

丹波笠次病院

国保京丹波町病院



写真▲：京都府総合防災訓練での活動状況

救急隊は、傷病者の症状に適した最も近くの医療機関に搬送しますが、多数の負傷者が発生した場合には、分散して搬送したり、管轄外の医療機関にも搬送することがあります。

消防救助隊の活動



山の救助

最近のハイカーの増加等で山岳における遭難やケガによる救助が増加しています。

下の写真は、冬山で負傷した人を背負いながら救出する訓練を行っているところです。



水の救助

最近の集中豪雨等では、河川の氾濫などにより、救助を要請する通報が増加しています。

下の写真は、川の中州に取り残された人をロープにより救出する訓練を行っているところです。



まちの救助

大きな地震が発生すると、建物が崩壊し、多くの場所で助けを求めの方が発生します。

下の写真は、崩壊寸前の建物から救出する訓練を行っているところです。



消防救助隊は、不測の事態に対応するため、日夜訓練に励んでいます。

防火防災に関する
ことなら何でも
ご相談ください

消防組合	会計課	22-9580	消防課	22-9581	消防指令室	22-9582
消防本部	総務課	22-9580	予防課 (予防)	22-9583	警防課	22-9584
亀岡消防署	予防課 (庶務)	22-0119	八木出張所	42-3119	日吉出張所	74-0119
	東分署	23-0119	丹波出張所	82-0119		
園部消防署	予防課・警防課	62-0119				
美山出張所		75-0119				